

2026 年度 酪農学研究科 修士課程 第 1 期入学試験問題

(必修：国際環境情報学)

【出題の意図】

---

本科目は、国際的な視点から環境情報を収集・分析し、課題解決に導くための基礎知識と応用力を問うものである。

---

問 1 (自然環境モニタリング)

GNSS、GIS、リモートセンシングといった主要な情報技術を、実際の自然環境保全の現場においてどのように統合・運用できるかを問う。

単なる知識の羅列ではなく、計画策定からデータの収集・解析、そして最終的なユーザーへの情報提供に至る「一連のワークフロー」を論理的に構築できる構想力を評価する。

問 2 (リモートセンシング・プラットフォーム)

人工衛星、航空機、ドローンという異なるプラットフォームの物理的特性（高度、解像度、頻度）の正確な理解を確認する。

それぞれの技術的優位性と限界を比較検討した上で、目的に応じた最適な手法を選択・提案できる実学的な判断力を問う。

問 3 (ディープ・ラーニングの応用)

近年の情報学において不可欠となっている機械学習およびディープ・ラーニングの基本概念の理解を問う。

画像分類と物体検出の違いといった技術的な詳細に加え、具体的なアルゴリズムの特徴を把握し、高度な画像解析手法を環境情報学に応用するための基礎学力を評価する。

---